

こんな活動です

# 住民と学校と行政が適切な役割分担のもと、一体的に取り組む地域学校協働活動

北海道士別市	●活動名	●関係する学校名
	士別市地域学校協働活動	士別市立士別小学校 士別市立士別中学校 士別市立士別南小学校 士別市立士別南中学校 士別市立上士別小学校 士別市立上士別中学校 士別市立多寄小学校 士別市立温根別小学校 士別市立系魚小学校 士別市立朝日中学校

協働活動開始年度	平成 20 年度	学校運営協議会	指定・設置日	地域学校協働本部	有
			平成31年4月1日設置		
活動区分	学校支援活動		地域課題解決学習		—
	—		放課後子供教室		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数		配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数
		2人			15人
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	無
	—				
参考URL	二				



●連絡先	士別市教育委員会 生涯学習部社会教育課 ☎ 0165-26-7308
------	------------------------------------

●活動の概要・経緯

士別市では、平成30年度から、郊外地区と中央市街地の中学校区に学校運営協議会を設置し、現在は市内全域に設置している。また、教育委員会に統括コーディネーターと全ての学校運営協議会に地域コーディネーターを配置し、公民館や団体等との連携を推進しているほか、各学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的に運用して、地域学校協働活動を充実させている。

さらに、コミュニティ・スクールの合同研修会を定期的実施し、情報の共有と関係者の理解促進を図っている。地域の限られた教育資源を有効活用した具体的な地域学校協働活動としては、市教育委員会が学校支援サポーターを募集し、市内全小中学校の水泳・スキー授業を支援する学校支援サポート活動や、地元企業と地域人材を活用して子どもの活動を充実させる「土曜子ども文化村」等を、全市的な地域学校協働活動として実施している。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 全ての学校運営協議会に地域コーディネーターを配置し、市街地は小中学校共通で週に2回ずつ学校に勤務している。授業支援のコーディネートを主たる業務として、合同の学校運営協議会を通じて小中連携の見守り活動やあいさつ運動等を支援している。
- 水泳・スキー授業を支援する学校支援サポーターを募集し市内全小中学校に派遣している。
- 地域人材である地元企業や団体が講師となり、様々な体験活動を行う「しべつ土曜子ども文化村」を開催している。
- 多寄地区学校運営協議会は、公民館や地域の団体等と連携し、マスク作りや旧多寄中学校の花壇整備、伝統芸能の伝承等、地域課題に積極的に取り組んでいる。

### 【実施に当たっての工夫】

- 統括コーディネーターを配置し、将来的な見通しを持ち、市全体で計画的に地域学校協働活動を実施している。
- 教育委員会が、市内の学習サークルや各種団体等の一覧、市内職場体験受入企業一覧、地域コーディネーターマニュアルを作成し、それらを共有することで地域コーディネーターと地域連携担当教職員の連携を支援している。
- 地域コーディネーターを学校運営協議会委員として委嘱し、積極的に参画できるようにしている。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

- 学校運営協議会委員には、自治会長、PTA役員、地域住民など様々な立場の方がいる。委員が所属する関係機関・団体と積極的に連携することで地域学校協働活動を推進している。
- 「しべつ土曜子ども文化村」では、地元企業や文化団体が講師となり、職場体験や文化体験を複数年実施している。

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- それぞれの地域の特性を生かした地域学校協働活動を実施することで、市全体の教育活動が充実している。
  - ・農村地域の農業学習では、作付けから収穫まで日常的に支援活動を実施し、年間を通して充実した学習が行われている。
  - ・水泳・スキー授業では、令和元年度延べ220人の学校支援サポーターが指導し、児童生徒の技術向上につながった。
  - ・多寄地区のマスク作りでは、公民館や地域住民と連携・協力し255枚を小学校と保育園に寄贈し安全な学校環境に寄与した。
  - ・地域コーディネーターが各自治会に交通安全見守り活動の協力依頼を行い、80人を超える地域住民の見守り活動が実現した。
  - ・「しべつ土曜子ども文化村」では、全体の6割以上の活動が地元企業や文化団体が講師を担い、地域との連携を深めている。

## ● その他

「しべつ土曜子ども文化村」では、地元協会(協同組合士別建設協会、士別塗装組合青年委員会など)や文化団体が講師を務め、各企業が工夫を凝らした内容を計画、指導している。



多寄地区学校運営協議会委員によるマスク作り



自治会に協力依頼をし、実現した地域住民による交通安全見守り活動